

1. 人 口

1-1 人口総数及び増加数

駒ヶ根市の都市計画区域における人口は、平成7年から平成27年までの21年間の推移をみると、平成7年28,181人、平成12年29,166人、平成17年は29,523人、平成22年は28,988人、平成27年は28,339人である。5年毎の増減率は、それぞれ3.5%増、1.2%増、1.8%減、2.2%減となっており、平成17年までは、緩やかな増加傾向にあったが、平成22年から減少に転じた。

用途地域指定区域人口の5年毎の増減率は、順に4.7%減、1.2%減、2.5%減、4.9%減と減少の一途をたどっている。

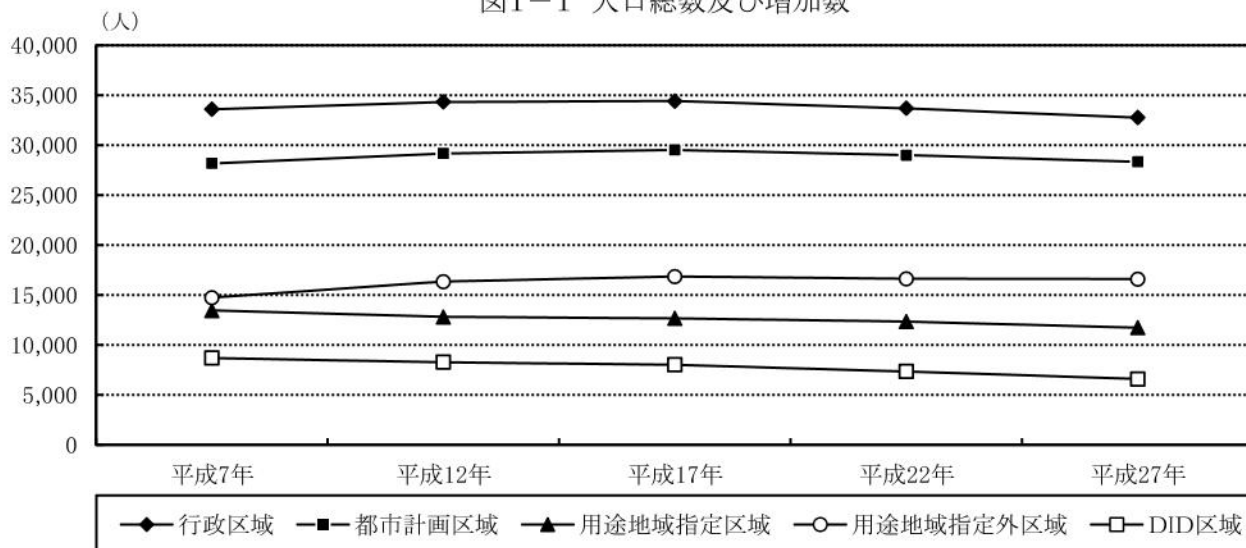
また、用途地域指定外区域人口の5年毎の増減率は順に10.9%増、3.1%増、1.3%減、0.3%減となっており、都市計画区域人口の増減は用途地域指定外区域人口の影響によるものであることがわかる。

表1-1 人口総数及び増加数

区域	平成7年	平成7～12年 の増減		平成12年	平成12～17年 の増減		平成17年	平成17～22年 の増減		平成22年	平成22～27年 の増減		平成27年
	人 口	人 口	率	人 口	人 口	率	人 口	人 口	率	人 口	人 口	率	人 口
行政区	33,601	737	2.2	34,338	79	0.2	34,417	▲ 724	▲ 2.1	33,693	▲ 934	▲ 2.8	32,759
都市計画区域	28,181	985	3.5	29,166	357	1.2	29,523	▲ 535	▲ 1.8	28,988	▲ 649	▲ 2.2	28,339
用途地域指定区域Ⅰ	13,329	▲ 638	▲ 4.8	12,691	▲ 211	▲ 1.7	12,480	▲ 311	▲ 2.5	12,169	▲ 546	▲ 4.5	11,623
うちDID区域	8,557	▲ 655	▲ 7.7	7,902	▲ 316	▲ 4.0	7,586	▲ 711	▲ 9.4	6,875	▲ 723	▲ 10.5	6,152
用途地域指定区域Ⅱ	121	10	8.3	131	61	46.6	192	▲ 4	▲ 2.1	188	▲ 61	▲ 32.4	127
うちDID区域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
用途地域指定区域計	13,450	▲ 628	▲ 4.7	12,822	▲ 150	▲ 1.2	12,672	▲ 315	▲ 2.5	12,357	▲ 607	▲ 4.9	11,750
うちDID区域	8,557	▲ 655	▲ 7.7	7,902	▲ 316	▲ 4.0	7,586	▲ 711	▲ 9.4	6,875	▲ 723	▲ 10.5	6,152
用途地域指定外区域	14,731	1,613	10.9	16,344	507	3.1	16,851	▲ 220	▲ 1.3	16,631	▲ 42	▲ 0.3	16,589
うちDID区域	139	239	171.9	378	55	14.6	433	48	11.1	481	▲ 41	▲ 8.5	440

資料：国勢調査

図1-1 人口総数及び増加数



1-2 年齢・性別人口

平成27年の5歳階級別人口をみると、男女とも40～44歳、65～69歳を頂点に形成されている。男女での比較をすると64歳までの人数は比較的男性が女性を上回っているが、老年人口層になると女性が上回っている傾向にある。平成12年と平成27年を比較すると、人口配分が高齢側に移り、若年層の減少により、つり鐘型に変形し、さらに壺型に変化しつつある。

年齢構成指数は、平成12年から平成27年までの16年間で、年少人口指数は変わらないが、老年人口指数が18.3%の増加となっている。老年化指数については平成12年の137.0%に対し、平成27年では76.0%の増加で213.0%と高い値を示しており、高齢化が進んでいる。

表1-2 年齢・性別人口(行政区域)

(単位:人)

階層	平成12年			平成17年			平成22年			平成27年		
	総計	男	女	総計	男	女	総計	男	女	総計	男	女
0～4	1,760	899	861	1,660	847	813	1,517	779	738	1,323	666	657
5～9	1,774	927	847	1,751	920	831	1,653	843	810	1,499	796	703
10～14	1,749	894	855	1,777	921	856	1,725	884	841	1,668	842	826
年少人口	5,283	2,720	2,563	5,188	2,688	2,500	4,895	2,506	2,389	4,490	2,304	2,186
15～19	1,722	833	889	1,508	709	799	1,504	723	781	1,477	738	739
20～24	1,978	907	1,071	1,484	726	758	1,175	528	647	1,197	551	646
25～29	2,604	1,341	1,263	2,051	1,070	981	1,645	910	735	1,404	753	651
30～34	2,287	1,177	1,110	2,462	1,275	1,187	2,069	1,079	990	1,694	899	795
35～39	2,100	1,073	1,027	2,234	1,130	1,104	2,424	1,232	1,192	2,009	1,037	972
40～44	2,054	1,065	989	2,064	1,048	1,016	2,231	1,137	1,094	2,444	1,264	1,180
45～49	2,178	1,121	1,057	2,040	1,041	999	2,032	1,030	1,002	2,188	1,093	1,095
50～54	2,517	1,243	1,274	2,180	1,121	1,059	2,018	1,039	979	2,039	1,053	986
55～59	2,303	1,123	1,180	2,509	1,228	1,281	2,159	1,099	1,060	1,977	1,015	962
60～64	2,054	1,019	1,035	2,305	1,111	1,194	2,453	1,194	1,259	2,144	1,075	1,069
生産年齢人口	21,797	10,902	10,895	20,837	10,459	10,378	19,710	9,971	9,739	18,573	9,478	9,095
65～69	2,044	969	1,075	2,034	1,014	1,020	2,241	1,048	1,193	2,426	1,168	1,258
70～74	1,954	888	1,066	1,938	893	1,045	1,893	916	977	2,127	974	1,153
75～79	1,467	601	866	1,795	783	1,012	1,771	783	988	1,734	831	903
80～84	950	369	581	1,216	481	735	1,489	602	887	1,488	626	862
85～89	542	176	366	705	228	477	893	311	582	1,109	377	732
90～	280	61	219	415	98	317	492	111	381	680	165	515
老年人口	7,237	3,064	4,173	8,103	3,497	4,606	8,779	3,771	5,008	9,564	4,141	5,423
年齢不詳	21	15	6	289	199	90	309	197	112	132	83	49
総計	34,338	16,701	17,637	34,417	16,843	17,574	33,693	16,445	17,248	32,759	16,006	16,753

資料:国勢調査

表1-3 年齢構成指数の推移 (単位:%)

	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
平成12年	24.2	33.2	57.4	137.0
平成17年	24.9	38.9	63.8	156.2
平成22年	24.8	44.5	69.4	179.3
平成27年	24.2	51.5	75.7	213.0

資料:国勢調査

年少人口指数=年少人口/生産年齢人口×100

老年人口指数=老年人口/生産年齢人口×100

従属人口指数=(年少人口+老年人口)/生産年齢人口×100

老年化指数=老年人口/年少人口×100

図1-2 年齢構成指数の推移

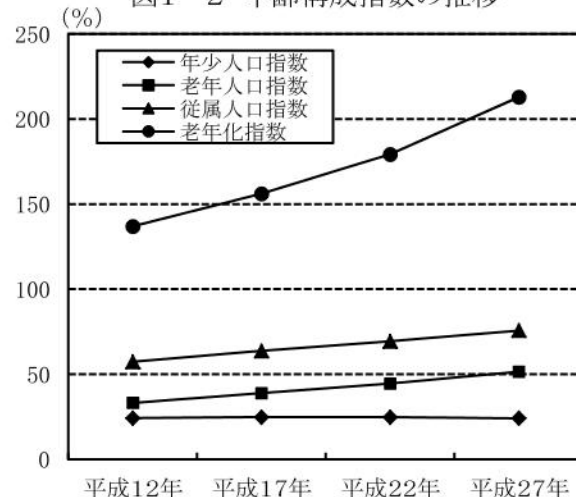
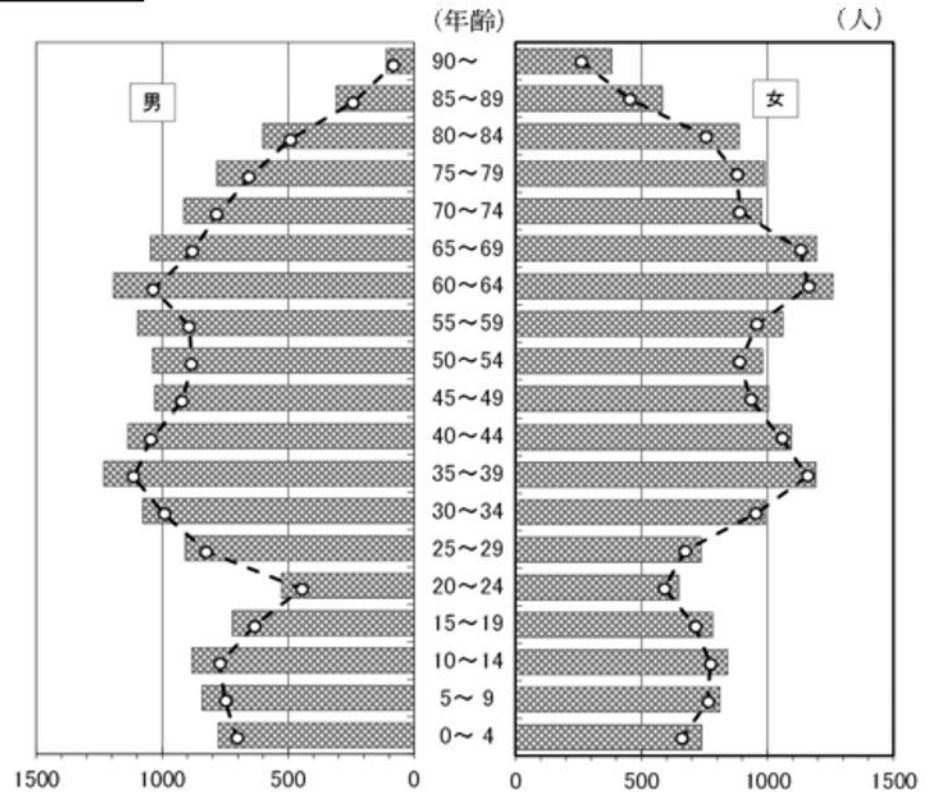


図1-3 年齢・性別人口

行政区域・都市計画区域

平成22年

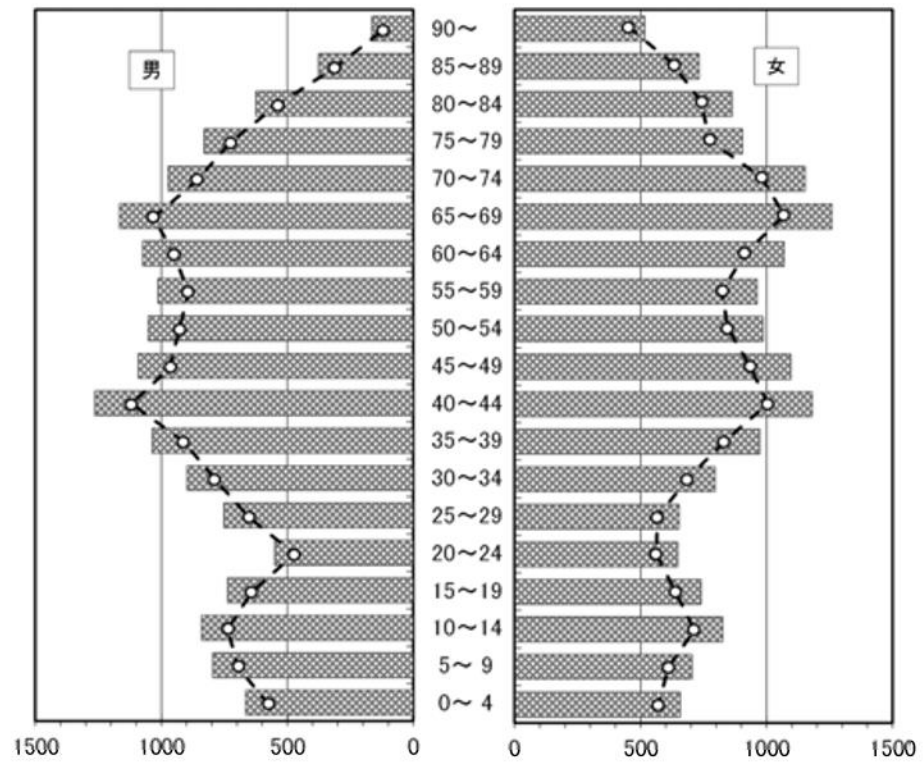


注:平成12年都市計画区域人口85~89歳は90歳以上を含めた数値

行政区域

都市計画区域

平成27年



1-3 DID

駒ヶ根市におけるDID（人口集中地区）の人口と面積は、平成2年をピークに減少に転じており、人口密度も同様に平成2年から減少している。

用途地域指定区域に対する比率も平成2年以降減少していることから用途地域指定区域の人口減少に影響していると思われる。

表1-4 DID

	人口集中地区		
	面積(ha)	人口(人)	人口密度(人/ha)
昭和60年	180	8,497	47.2
平成2年	230	9,369	40.7
平成7年	220	8,696	39.5
平成12年	220	8,280	37.6
平成17年	220	8,019	36.5
平成22年	212	7,356	34.7
平成27年	205	6,592	32.2

	用途地域指定区域		用途地域指定区域に対する比率	
	面積(ha)	人口(人)	面積ベース(%)	人口ベース(%)
昭和60年	601	14,357	30.0	59.2
平成2年	601	13,914	38.3	67.3
平成7年	601	13,450	36.6	64.7
平成12年	601	12,822	36.6	64.6
平成17年	601	12,672	36.6	63.3
平成22年	601	12,357	36.6	59.5
平成27年	601	11,750	34.9	56.1

資料:国勢調査

1-4 将来人口

駒ヶ根市の人口の実績値は、平成17年頃をピークに減少に転じており、国立社会保障人口問題研究所の地域別将来推計人口推計値においても平成27年の実績値32,759人から20年後の平成47年の推計値では27,850人と約4,900人の減少となっている。

また、同様に駒ヶ根市人口ビジョン、第4次総合計画においても人口は減少することが推測される。

表1-5 人口の将来見通し

	平成27年 (基準年次)	平成32年	平成37年 (10年後)	平成42年	平成47年 (20年後)
実績値	32,759				
1. 日本の地域別将来推計人口推計値 (平成30(2018)年推計・国立社会保障人口問題研究所)	32,759	31,652	30,426	29,144	27,850
2. 駒ヶ根市人口ビジョン					
パターン1(社人研推計準拠)	32,736	31,651	30,412	29,093	27,733
パターン2(日本創成会議推計準拠)	32,736	31,443	29,940	28,329	26,652
シミュレーション1(合計特殊出生率一定程度収束)	32,778	31,757	30,661	29,674	28,636
シミュレーション1(合計特殊出生率移動均衡)	32,778	31,757	30,959	30,300	29,581
駒ヶ根市将来展望	32,728	31,734	31,144	30,606	30,012
3. 駒ヶ根市第4次総合計画	33,693	32,720	31,645	30,404	

資料: 国勢調査、国立社会保障人口問題研究所HP、駒ヶ根市人口ビジョン、駒ヶ根市第4次総合計画

表1-6 人口の将来見通し(年齢別)

	平成32年			平成37年			平成42年			平成47年			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	31,652	15,509	16,143	30,426	14,959	15,467	29,144	14,354	14,790	27,850	13,739	14,111	
年齢別階級	0~4歳	1,229	630	599	1,089	558	531	1,022	524	498	977	501	476
	5~9歳	1,305	679	626	1,216	644	572	1,080	572	508	1,016	538	478
	10~14歳	1,509	793	716	1,316	677	639	1,226	642	584	1,090	571	519
	15~19歳	1,420	700	720	1,285	660	625	1,120	563	557	1,043	534	509
	20~24歳	1,205	572	633	1,160	542	618	1,045	510	535	913	438	475
	25~29歳	1,417	770	647	1,436	796	640	1,375	755	620	1,266	716	550
	30~34歳	1,453	748	705	1,452	761	691	1,484	791	693	1,417	750	667
	35~39歳	1,639	862	777	1,407	714	693	1,410	729	681	1,445	760	685
	40~44歳	2,022	1,063	959	1,647	880	767	1,413	729	684	1,421	747	674
	45~49歳	2,392	1,215	1,177	1,975	1,017	958	1,607	841	766	1,383	698	685
	50~54歳	2,198	1,120	1,078	2,395	1,237	1,158	1,979	1,036	943	1,613	858	755
	55~59歳	2,001	1,030	971	2,148	1,089	1,059	2,342	1,203	1,139	1,936	1,008	928
	60~64歳	1,954	987	967	1,980	1,002	978	2,134	1,063	1,071	2,329	1,175	1,154
	65~69歳	2,116	1,047	1,069	1,924	959	965	1,957	978	979	2,115	1,042	1,073
	70~74歳	2,316	1,093	1,223	2,009	974	1,035	1,831	895	936	1,867	916	951
	75~79歳	1,965	895	1,070	2,145	1,009	1,136	1,862	900	962	1,704	832	872
	80~84歳	1,478	687	791	1,681	743	938	1,855	850	1,005	1,613	760	853
85~89歳	1,117	404	713	1,110	450	660	1,288	494	794	1,442	580	862	
90歳以上	916	214	702	1,051	247	804	1,114	279	835	1,260	315	945	

資料: 国立社会保障・人口問題研究所

1-5 人口増減の内訳

行政区域の平成8年から平成29年までの約20年間における人口動態による増加数は-589人となっている。自然動態においては、出生数が死亡者数を上回ることによって増加傾向であったが、増加率は年々減少し、平成19年以降マイナスが続いている。

社会動態においては、転入者数は平成18年、転出者数は平成19年にピークを迎え、その後、平成26年以外はそれぞれ減少傾向にある。

全体の人口増減の推移は、平成11年及び平成14年に一時的に減少し、平成19年までは増加していたが、平成20年以降は、平成26年に一時的に増加したものの全体的に減少が続いている。

表1-7 人口増減の内訳

(単位:人)

		H8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
行政区域	出生数	354	369	373	353	362	332	313	319	347	304	333
	死亡者数	295	314	316	333	310	295	300	305	288	321	322
	自然増	59	55	57	20	52	37	13	14	59	▲17	11
	転入者数	1,666	1,995	1,869	1,777	1,876	1,731	1,562	1,713	1,861	1,907	2,049
	転出者数	1,589	1,708	1,806	1,799	1,924	1,738	1,616	1,528	1,725	1,708	1,806
	社会増	77	287	63	▲22	▲48	▲7	▲54	185	136	199	243
	人口増加数	136	342	120	▲2	4	30	▲41	199	195	182	254
累計		478	598	596	600	630	589	788	983	1,165	1,419	
都市計画区域	出生数	297	310	313	296	307	282	266	271	295	261	286
	死亡者数	248	263	265	279	263	250	255	259	245	275	276
	自然増	49	47	48	17	44	32	11	12	50	▲14	10
	転入者数	1,398	1,674	1,568	1,491	1,593	1,452	1,311	1,437	1,561	1,600	1,740
	転出者数	1,333	1,433	1,515	1,509	1,633	1,458	1,356	1,282	1,447	1,433	1,533
	社会増	65	241	53	▲18	▲40	▲6	▲45	155	114	167	207
	人口増加数	114	288	101	▲1	4	26	▲34	167	164	153	217
累計		402	503	502	506	532	498	665	829	982	1,199	
用途地域指定区域	出生数	142	148	149	141	135	124	117	119	129	112	123
	死亡者数	118	126	126	133	116	110	112	114	107	118	118
	自然増	24	22	23	8	19	14	5	5	22	▲6	5
	転入者数	666	798	748	711	700	646	583	639	694	702	754
	転出者数	636	683	722	720	718	648	603	570	643	629	665
	社会増	30	115	26	▲9	▲18	▲2	▲20	69	51	73	89
	人口増加数	54	137	49	▲1	1	12	▲15	74	73	67	94
累計		191	240	239	240	252	237	311	384	451	545	
行政区域	出生数	325	333	327	279	293	302	285	245	256	265	236
	死亡者数	336	346	404	402	376	378	413	288	366	393	391
	自然増	▲11	▲13	▲77	▲123	▲83	▲76	▲128	▲43	▲110	▲128	▲155
	転入者数	1,914	1,664	1,401	1,292	1,305	1,193	1,083	1,186	1,143	1,146	1,144
	転出者数	1,859	1,787	1,778	1,358	1,367	1,429	1,305	1,125	1,181	1,177	1,166
	社会増	55	▲123	▲377	▲66	▲62	▲236	▲222	61	▲38	▲31	▲22
	人口増加数	44	▲136	▲454	▲189	▲145	▲312	▲350	18	▲148	▲159	▲177
累計	1,463	1,327	873	684	539	227	▲123	▲105	▲253	▲412	▲589	
都市計画区域	出生数	279	286	281	240	252	256	242	208	221	229	204
	死亡者数	288	297	347	346	323	321	351	245	317	340	338
	自然増	▲9	▲11	▲66	▲106	▲71	▲65	▲109	▲37	▲96	▲111	▲134
	転入者数	1,642	1,428	1,202	1,111	1,122	1,013	919	1,007	989	991	990
	転出者数	1,595	1,533	1,526	1,168	1,176	1,213	1,108	955	1,022	1,018	1,009
	社会増	47	▲105	▲324	▲57	▲54	▲200	▲189	52	▲33	▲27	▲19
	人口増加数	38	▲116	▲390	▲163	▲125	▲265	▲298	15	▲129	▲138	▲153
累計	1,237	1,121	731	568	443	178	▲120	▲105	▲234	▲372	▲525	
用途地域指定区域	出生数	120	123	120	102	107	113	106	91	92	95	85
	死亡者数	124	127	149	147	138	141	154	107	131	141	140
	自然増	▲4	▲4	▲29	▲45	▲31	▲28	▲48	▲16	▲39	▲46	▲55
	転入者数	704	612	516	474	479	445	404	442	410	411	411
	転出者数	684	658	654	498	501	533	487	420	424	423	419
	社会増	20	▲46	▲138	▲24	▲22	▲88	▲83	22	▲14	▲12	▲8
	人口増加数	16	▲50	▲167	▲69	▲53	▲116	▲131	6	▲53	▲58	▲63
累計	561	511	344	275	222	106	▲25	▲19	▲72	▲130	▲193	

資料:毎月人口異動調査

注)都市計画及び用途地域の人口動態数は、1-1人口総数及び増加数による人口割合を採用している。

図1-4 人口増減の累計(行政区)

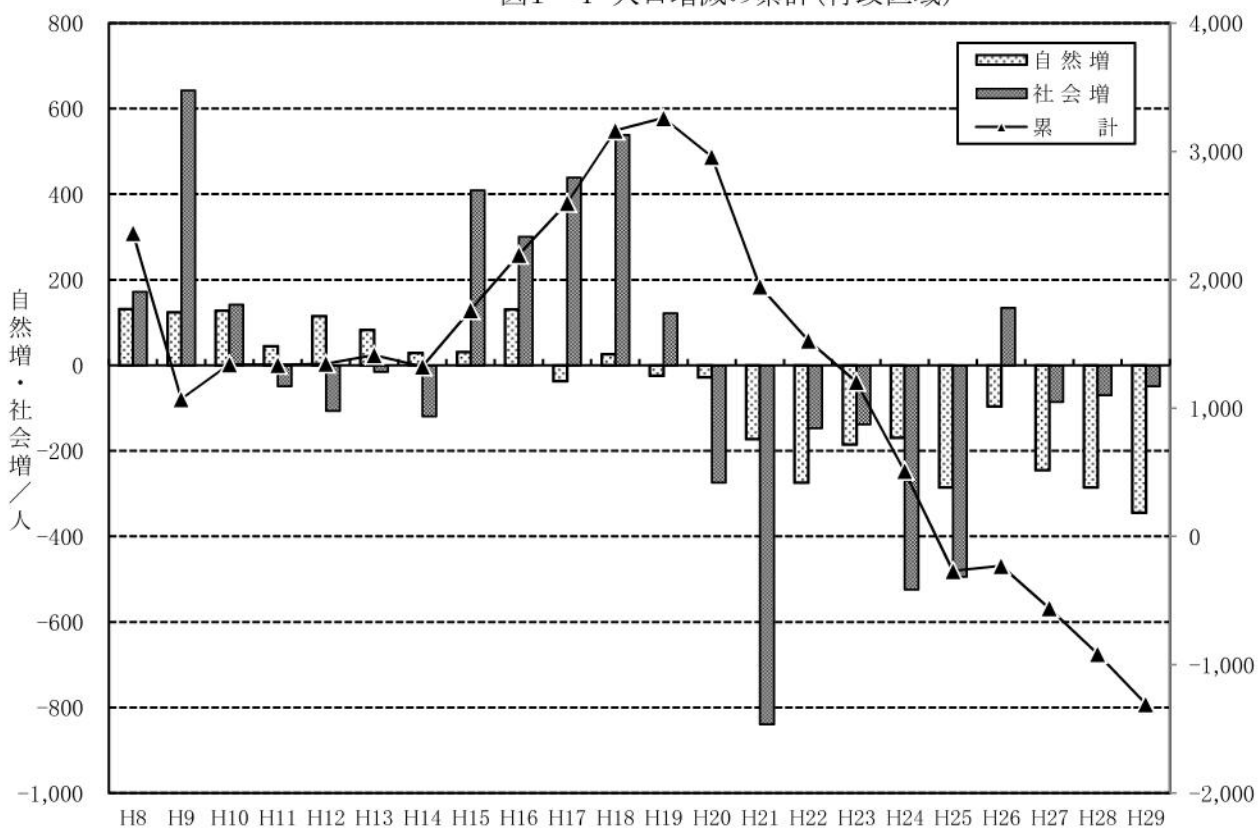
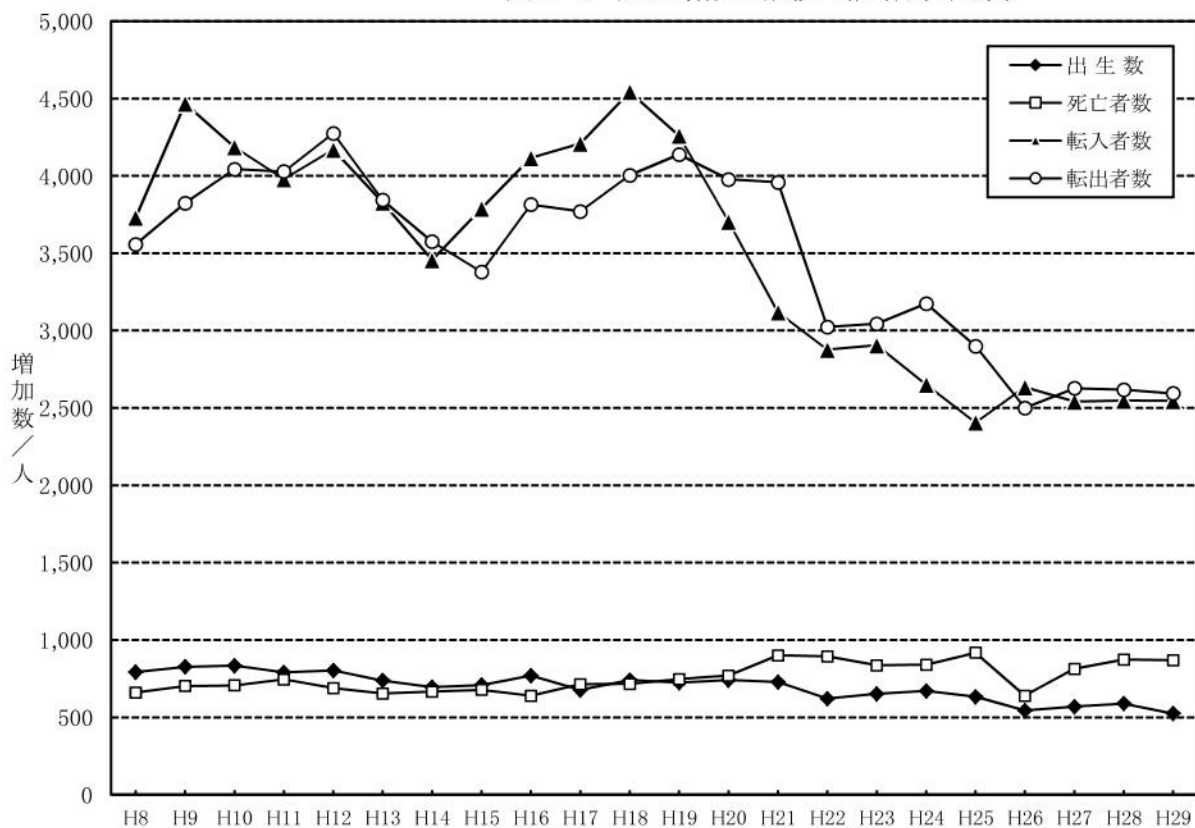


図1-5 人口増減の推移内訳(行政区)



1-6 通勤・通学移動

平成7年から平成27年までの就業者による流出・流入人口の推移は、常住地による就業者及び従業地による就業者ともに平成7年以降減少傾向にある。平成27年における流出・流入率は、順に29.3%、34.0%と流入が流出を上回っている。

流出先・流入先を市町村別にみると、伊那市、宮田村、飯島町が上位3位を構成しており、それらは全て増加傾向にあったが、平成22年には流出先が減少となった。流出先に近年変化はないが、流入先は2位、3位の宮田村、飯島町が入れ替わったほか、第5位に南箕輪村、飯田市などの変化が見られる。

表1-8 流出・流入別人口の推移

年	常住地による就業者数	流 出		従業地による就業者数	流 入		従/常 就業者比
		就 業 者 数	流出率		就 業 者 数	流入率	
	人	人	%	人	人	%	%
平成7年	18,963	4,389	23.1	19,349	4,775	24.7	102.0
平成12年	18,786	4,803	25.6	19,236	5,253	27.3	102.4
平成17年	18,282	5,019	27.5	19,167	5,904	30.8	104.8
平成22年	17,186	4,863	28.3	18,657	6,274	33.6	108.6
平成27年	17,119	5,015	29.3	18,357	6,235	34.0	107.2

資料:国勢調査

表1-9 流出先・流入先別人口の推移

流 出 先															
年	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位		
	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
平成7年	伊那市	1,573	8.3	宮田村	1,008	5.3	飯島町	811	4.3	箕輪町	216	1.1	南箕輪村	191	1.0
平成12年	伊那市	1,636	8.7	宮田村	1,068	5.7	飯島町	840	4.5	箕輪町	266	1.4	南箕輪村	208	1.1
平成17年	伊那市	1,772	9.7	宮田村	1,108	6.1	飯島町	901	4.9	箕輪町	268	1.5	南箕輪村	203	1.1
平成22年	伊那市	1,741	10.1	宮田村	1,065	6.2	飯島町	741	4.3	箕輪町	256	1.5	南箕輪村	201	1.2
平成27年	伊那市	1,745	10.2	宮田村	1,084	6.3	飯島町	806	4.7	箕輪町	257	1.5	飯田市	210	1.2
流 入 先															
年	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位		
	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
平成7年	伊那市	1,370	7.1	飯島町	1,013	5.2	宮田村	927	4.8	中川村	321	1.7	松川町	194	1.0
平成12年	伊那市	1,507	7.8	飯島町	1,078	5.6	宮田村	1,004	5.2	中川村	318	1.7	南箕輪村	228	1.2
平成17年	伊那市	1,625	8.5	宮田村	1,156	6.0	飯島町	1,153	6.0	中川村	338	1.8	飯田市	281	1.5
平成22年	伊那市	1,886	10.1	宮田村	1,248	6.7	飯島町	1,199	6.4	中川村	376	2.0	南箕輪村	284	1.5
平成27年	伊那市	2,067	11.3	宮田村	1,220	6.6	飯島町	1,114	6.1	中川村	326	1.8	南箕輪村	300	1.6

※市町村名は、合併以前の名称

資料:国勢調査

注1 常住地による就業者数とは、当該都市に常住する(夜間人口ベース)就業者をいう。

従業地による就業者数とは、当該都市に従業する(昼間人口ベース)就業者をいう。

注2 流出率=流出就業者数/常住地による就業者数×100

流入率=流入就業者数/従業地による就業者数×100

注3 (従/常)就業者比率=従業地による就業者数/常住地による就業者数×100

図1-6 流出・流入別人口の推移

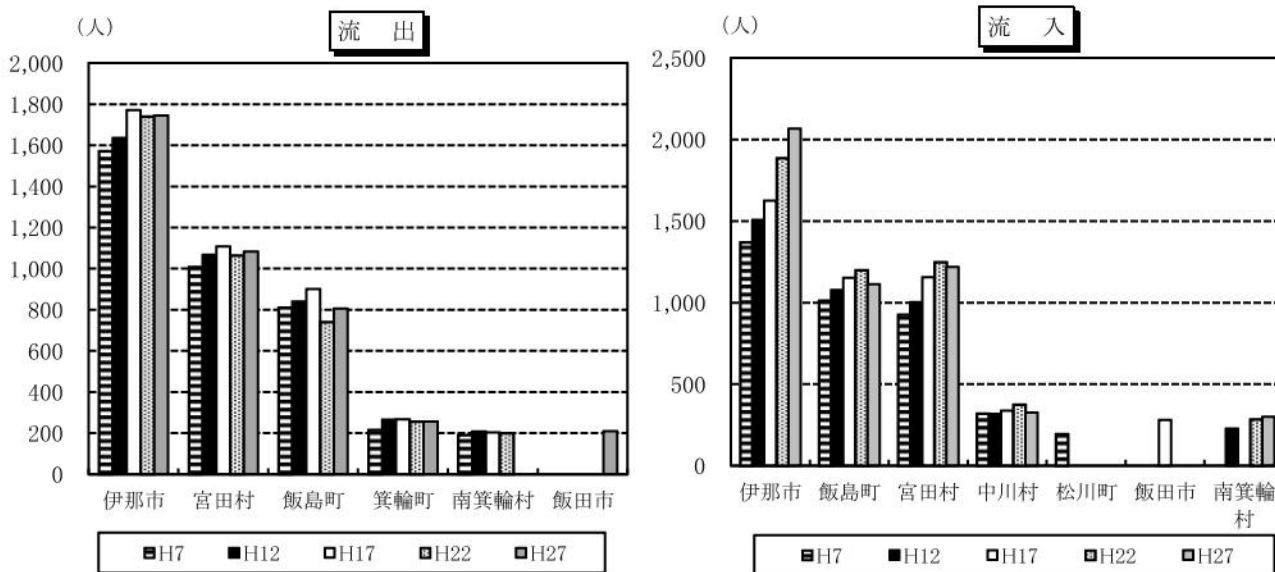


図1-7 流出・流入状況図(平成27年)

